

研究課題番号	3-1906
研究課題名	廃棄物最終処分場の長寿命化に伴う機能検査と気候変動適応策
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	北海道大学
研究代表者名	石井 一英

1. 委員の指摘及び提言概要

廃棄物管理政策的に実用的意義の高い研究成果が得られ、期待を上回る大きな成果を挙げている。現場のヒアリングとシミュレーションをもとに、現実的、定量的なマニュアルを作成した本研究の意義は大変大きい。気候変動を加味した非常に難しい課題に取り組み、手法が確立されつつあるとの印象であり、検証と普及の進展を期待したい。課題に対するアプローチがわかりやすく的確で、それぞれのマニュアルについても良く研究されている。最終処分場の気候変動適応策に関する研究成果として意義がある。マニュアルを生かすための仕組みを役所とともに作成することが望まれる。

2. 採点結果

評価ランク：S